

# 平成28年度 第1回花見川区公民館運営審議会 議事録

1 日 時 平成28年6月30日(木) 午後2時00分～午後3時30分

2 場 所 幕張公民館 講堂

3 出席者 出席・・・14名(定足数8名>7名=14/名)

竹内昌夫委員、宇野勝男委員、鶴岡義昭委員、宮間久男委員、吉田とし子委員、  
大矢建三委員、東野陽子委員、新田芳男委員、服部恭子委員、林 徳子委員、  
門脇昌子委員、野村佳代子委員、橋本香代委員、清水幸子委員

欠 席・・・1名 大塚由美子委員

(事務局)

永野慎護館長、斉藤敏行副館長(幕張)、村松英司館長(花園)、小山博館長(検見川)、  
小原規洋館長(花見川)、鈴木由之館長(さつきが丘)、関 勇豪館長(こてはし台)、  
松戸義明館長(長 作)、林 弘明館長(朝日ヶ丘)、成毛博光館長(幕張本郷)  
川嶋健司主査、渡部二好囑託主事(幕張)

4 審議会

(1) 議事録署名人の選出

(2) 議事

① 承認事項

議案第1号 平成27年度 事業報告について

- ・平成27年度 公民館主催事業報告
- ・平成27年度 花見川区事業報告

② 報告事項

平成28年度 事業計画について

- ・平成28年度 公民館主催事業計画
- ・平成28年度 花見川区事業計画

③ その他

5 審議会の概要

(1) 傍聴人1名が入室後、開会のことば(進行:斉藤副館長)、委員長挨拶(竹内委員)、副委員長挨拶(東野委員)の後、議事録署名人の選出を行い、2名の委員が議事録署名人に指名された。

- ・議事録署名人:門脇昌子委員、野村佳代子委員
- ・傍 聴 人 : 1人

(2) 承認事項(議案第1号 平成27年度事業報告について)と報告事項(平成28年度事業計画について)を一括して提案説明をした。

(3) その他

斉藤幕張公民副館長から犢橋公民館が2年間閉館し、建て替え工事している現状を説明した。

6 会議経過

<p>斉藤 幕張公民館副館長</p>	<p>・15名中14名の出席、千葉市公民館管理規則第12条第1項の規定により成立。傍聴人は1名。千葉市情報公開条例等に基づき公開となっており、議事録作成のため、録音します。</p>
<p>竹内 委員長</p>	<p>・平成28年度花見川区公民館運営審議会の審議に入ります。審議前に議事録署名人に、門脇委員と野村委員を指名します。それでは、各公民館の承認事項、報告事項を合わせてお願いします。なお、審議会終了後に指定管理者制度についての説明が予定されていますので、審議時間にご協力をお願いします。それでは、報告をお願いします。</p>
<p>斉藤 幕張公民館副館長</p>	<p>・最初に、2カ所訂正がございます。『夏休みまなび隊[1]学習支援教室』の延べ出席者数を4人から5人、隣の出席率は42%になります。昨年度、定員を大きく下回る事業がありましたが、当公民館は昨年10月から11月に空調工事で休館し、週に2、3の事業を実施するなど参加者の募集から実施まで日程的にやや無理がある中、急ぎ足で行い事前周知が不足していたと考えます。</p> <p>次に、特色ある事業として家庭教育の「2歳児前後の子育て講座」は、託児ボランティアの方々にご協力いただき、安心して講義を聴くことができた大変好評でした。そのボランティアの方々には他にも託児のお手伝いをいただき、事業を円滑に実施できました。成人教育の「郷土千葉を知り、歩こう」は、千葉市や船橋市などの神社を貸切バスで回る企画で大変好評でした。残念ながら天気恵まれず、出席率は65%に留まりました。女性教育は、「美肌と健腸」と「初心者向け話し方講座」を新たに実施。大変好評で28年度も予定しています。高齢者教育はエンディングノートや認知症など多くの方が直面する関心の高いテーマを取り上げ、充実した内容のものとなりました。</p> <p>続きまして、28年度事業計画について説明します。今年度は22事業を計画。「2歳児前後の子育て」、「郷土千葉を知り、歩こう」についてはすでに開始し、いずれも好評です。少年教育の「えいごであそぼ」は、今年度は神田外語大学の学生に講師として協力してもらい、3回実施します。また、今年度は「防犯・防災」を館の一つのテーマとして取り上げ、「親子で、災害時でも簡単にできる食事作り」や「防災講座」「県警によるSNSの使い方講座」を予定しています。</p>
<p>村松 花園公民館長</p>	<p>・「家庭教育」を9事業実施。新規事業として、学校・家庭・地域との連携も兼ね、花園中学校区4校のPTA・保護者会役員を対象とした「教育座談会」を開催。「少年教育」は子どもチャレンジとして9事業。「パンを作ろう」は、毎年応募者が多く抽選で絞り込むのに苦労するほど人気の講座です。次に「成人教育」は、3事業を実施。「歴史散歩」は、市内から応募があり、講師おすすめの3コースを楽しみました。「いきいき健康教室」の3B体操が大変好評で、講座終了後サークルとして立ち上がりました。次に「高齢者教育」は、月1回の全10回「花園チャレンジ大学」を実施。「冬の音楽会」は、4つのサークルのコラボで、</p>

	<p>楽しい演奏会になりました。以上、平成27年度は全26事業を実施しました。</p> <p>続いて、平成28年度事業計画について説明します。分類の欄の空欄に「家庭教育」と入れてください。「家庭教育」は、検見川小を新たに加え、花園中学区5校のPTA・保護者会役員を対象とした「教育座談会」を実施予定。1・2歳児を持つ母親を対象の「子育て教室」を継続事業に、地域の小学校の保護者親子を対象とした「親子で歴史散歩」を新規事業として加え全5事業を予定。「少年教育」は、新規内容の4事業を加えた「子どもチャレンジ」全11事業を予定。「成人教育」としては、「高齢者教育」で実施していた「花園チャレンジ大学」を「成人教育」での新規事業として見直した。「歴史散歩」と合わせ全7事業を予定していましたが、「歴史散歩」は先日講師の突然の入院で、止む無く中止しました。最後に「その他」として、当館サークルで活動する方を対象とした「救命講習会」、今年新しくサークルとして立ち上げた方々による「冬の弦楽演奏会」の新規2事業を計画しています。</p> <p>以上、28年度は、これまでの継続事業に新規事業を加えた全25事業を計画しております。</p>
<p>永野 幕張公民館長</p>	<p>・犢橋公民館が工事で休館のため館長不在ですので、私から犢橋公民館の27年度の主催事業について報告させていただきます。事業数欄に17と入れてください。約8割の事業が募集定員以上でした。「書初め練習会」、「おりおりの折り紙教室」は1.7倍の応募があり、応募者全員に受講してもらった。継続事業の参加者には、募集情報を心待ちにして応募する方もいたと伺っている。「パン作り教室」はリピーターも多く、「高齢者のための中華料理教室」では受講生同士の交流を深めていた。2月28日「さよなら犢橋公民館」のイベントにたくさんの方が集まった。</p> <p>平川前館長から委員の皆様方には大変お世話になりました。よろしくお伝えください。とのことでした。</p>
<p>小山 検見川公民館長</p>	<p>・16事業を予定通り実施しました。各事業とも楽しく有意義に進め、成人教育のフラダンス教室、新舞踊・舞踏教室など、サークル連協の協力による体験講座は、新しく入会する方が増えるなど好評でした。</p> <p>続きまして、平成28年度の事業をご説明します。昨年度の成果を踏まえて事業を計画。児童対象の「春の映画会」は、日頃の安全面を考慮し、3本の中の一つに、「防犯ガイド」を取り入れました。サークル連協の体験講座は、本年度も申し出のある講座をすべて実施。資料では4件ですが、その後、希望が増え6件を実施予定です。</p> <p>検見川公民館では、利用者に対して、「笑顔であいさつし、温かく接すること」を心がけています。利用者が気持ち良く活動してもらえるよう切れている照明の交換や、見やすい掲示物づくりと日々環境整備に努めています。現在、七夕に向けて利用者に願いを短冊にしたため、玄関前の笹竹に結んでもらっています。公民館がちょっとホッとする場でもありたいと願っています。</p> <p>今年度は花園公民館と協力して「教育座談会」を開催する予定です。</p>

<p>小 原 花見川公民館長</p>	<p>過日実施した、検見川公民館運営懇談会の場において、花園中学校区として、花園公民館と協力した事業をさらに進めてもいいのではないかとのご意見をいただきました。また、中学校入学時に一緒になる小学校4校の学校便りを、公民館に置くことと保護者の参考になるとのご意見もいただきました。他の諸機関との連携や協力をさらに検討していきたいと考えています。</p> <p>・主催事業報告は平成27年度、14事業23講座を実施。家庭教育事業は2歳児親子と3・4歳児親子をそれぞれ対象とした2事業で合計5回の開催。3・4歳児については、定員には至りませんでした。回を追うごとに子供や母親同士の仲間ができあがり和やかな事業になりました。次に、小学生対象の子供向け事業は、合計5事業を実施。食べ物作りに人気がありました。成人向けは、高齢者向けやその他も含めまして7事業計13講座。高齢者向けの「認知症の現状と予防」及びその他事業の演奏会は、何れも大変好評で定員を大幅に上回る状況でした。</p> <p>次に、平成28年度は、14事業で合計19講座の実施を予定。家庭教育の子育て支援事業につきましては3・4歳児の参加が例年少ないことから、2歳児前後と年齢幅を広げて一つの事業として参加者の充実を図りたいと思っております。次に、少年教育関連の事業は、創造性の育成や人気度などを勘案して物作りや食べ物作りを主体にした五つの事業を実施し、公民館に親しんでもらえる事業作りをしたいと思っております。また、成人向け事業等については、全8事業を企画、継続要望の多かった事業に高齢者対策や健康志向のものを加えたものとなりました。</p>
<p>鈴 木 さつきが丘公民館長</p>	<p>・「家庭教育」は、親子の参加者体験型で実施し、当日の調理の支援など青少年育成委員会の全面的な協力を得ています。「少年教育」は、公民館を身近に感じてもらえる様、書道、映画、工作、落語など6事業を実施。子ども映画会は、「放課後子どもルーム」の協力を得ています。成人向け教育は「すぐ効く漢方、ゆっくり効く漢方」のテーマで、地域の医師による講義には、質疑も多く好評でした。新規事業の市内産のそば粉を使った「やさしいそば打ち教室」は、また挑戦したいという声が多く聞かれました。「新春ファミリーコンサート」は、本館で活動している合唱アンサンブルと南米の民族楽器の演奏を行い大変好評でした。「高齢者教育」のいきいきセンター指導員による「介護予防体操」は、ストレッチ運動やリズム体操が紹介され、日常の実践につながる実りある講座となりました。以上、新規事業3、継続事業14、計17の事業を実施しました。</p> <p>平成28年度の事業計画について、説明いたします。「家庭教育」は親子のふれあい、食べることについて考える機会を提供します。新規で「親子ベビーマッサージ教室」を企画。「少年教育」は、映画会・書道を中心に実施、新規でクラブの協力を得て「マジック教室」を企画。「成人教育」では、現在社会的な課題である「認知症」に関して2つの講座を企画。「そば打ち教室」「落語教室」と「ファミリーコンサート」も継</p>

<p>関 こてはし台公民館長</p>	<p>続いて実施します。新規事業としては サークルリーダーや自治会役員を対象に AED を使った「救急救命講座」実施。すでに実施したさつきが丘地域の「自然観察会」は、日本自然保護協会自然観察指導員の手ほどきで、意外な発見の連続で身近にある自然について再認識することができました。以上、新規事業 4、継続事業 15、合計 18 事業を計画しております。</p> <p>・昨年度は、17 事業実施。家庭教育は 5 回実施し楽しい交流がうまれました。少年教育の子どもチャレンジ隊 将棋・囲碁は、年間 10 回。「つくって食べ隊 1」「夏休み工作教室」「夜の子ども教室」は定員を上回る応募者数があり地域に馴染んでいます。成人教育では 23 年度から続いている「ふれあい落語こて台亭」は、町内参加者が多く地域の関心の高さが伺えました。高齢者教育の「相続と遺言」は応募が多く次年度も残したいと考えました。その他「夢コンサート」は「定期利用団体説明会」及び「定期利用団体連絡協議会」との同日開催で参加者が伸びました。なお、高齢者教育で「自分史づくりの講座」は応募が少なく開催を見送りました。広報の工夫が必要でした。以上 16 事業で学習者の約 64% が女性でした。</p> <p>平成 28 年度事業計画は、19 の事業を予定しております。昨年度第 1 回運営懇談会で「もっと男性に公民館に出てきてもらおう」という意見を頂戴しました。そこで、家庭教育では、子育て講座「パパと遊ぼう」という父親業の学習を計画。高齢者教育では、こてはし台学と名付け「孫育ち」「日経平均と外国為替」「相続と遺言とお墓」「エンディングノート」「英語で聞く落語」を計画しました。こてはし台学は、男性が参加しやすい「まなび」の場と考えています。本館では伝統的に少年教育に力を入れており、年間を通して、将棋・囲碁・料理などの講座を実施。本年度は「落語に親しむ」を計画しました。また、学区小学校 2 校の要望により、4 年生対象の公民館出張講座「落語ってなに？」を計画しています。</p>
<p>松 戸 長作公民館長</p>	<p>・主催事業は 16 事業です。成人教育分野では、3 つの事業を行ないました。特に「そば打ち講座」は、地元長作在住の講師によるもので、千葉市の在来種「野呂在来」のそば粉を用い参加者に喜ばれました。当日はケーブルテレビの取材もありました。高齢者教育では「認知症予防講座」と題して、音楽と体操で楽しみながら認知症を予防しようという講座を開催し、参加希望者も多く非常に好評でした。その他としてギターコンサートと落語観賞を実施。稲毛公民館を拠点に活動する有名なサークル「千葉ギターアンサンブル」の演奏会を開催。落語観賞は落語を学ぶボランティアによるものです。</p> <p>次に平成 28 年度の事業計画についてですが、20 事業を予定しております。家庭教育学級については、小中学校の P T A との共同開催としてきましたが、役員の負担が大きいなどの理由で、今後の P T A との連携の仕方や、代わりとなる講座の開催について検討を行っていきます。その他、本年度もサークルと協力した茶道・着付けなどの体験講座や、振り込め詐欺など、地域の方々の関心が高そうな課題についての講座の</p>

<p>林 朝日ヶ丘公民館長</p>	<p>開催を予定しております。</p> <p>・22事業を実施。少年教育の「クリスマスケーキ作り」・「クリスマス石鹸飾り教室」は、受講希望者も多く、他校の児童と仲良く協力的に取り組みました。食生活改善推進員の協力による、「もみもみまきまき」、「野菜たっぷり健康レシピ」、「太巻き祭り寿司」は、健康づくりの視点から有意義な講座となりました。図書室との連携で実施した「映画会」は、一昨年度の上映会と比較してみると、参加人数がやや減少。グリム童話、シートン動物記を題材とし、これを機会に良い本を読んでもほしいと考え、特別コーナーや入場券を配布するなどの広報に取り組みましたが、人数を増やすことができませんでした。どのようにして興味を持たせるかが課題となりました。</p> <p>次に、平成28年度は22の事業を計画しています。事業内容の構成は基本的に昨年度好評であったものは継続を図り、その上で、新しい事業を加えました。そのため、継続事業14、新規事業8となっています。継続事業としては、昨年度も取り組みました、「食生活のありかたについて」学ぶ講座として、「親子で料理作り」、「太巻き祭り寿司作り」を実施します。また、図書室と連携して取り組んだ「おたのしみ映画会」も、少年教育充実の視点から計画しました。受講希望が多い「パソコン講座」については、内容を一步向上させ、エクセル講座を実施、技量の向上を図る機会にしたいと考えております。新規事業では、少年教育の「粘土でランプ作り」や成人教育の「川柳と雑学」、サークル活動の助成事業の「デジタル一眼レフ入門」など、多世代の多様な学習要求に少しでも応える視点から検討し、企画しました。「学びの場」としての稼働率向上に努めてまいります。</p>
<p>成 毛 幕張本郷公民館長</p>	<p>・家庭教育からその他まで合計22事業、29回の事業を実施。どの講座も定員を上回り、「作ってみよう！ビー玉万華鏡」は、2回に分けて希望者全員に受講をしてもらいました。子育てに関する事業として、2講座。少年教育は、ものづくりを中心とした事業を「子ども探検隊」と称して9講座。幅広い年齢の大人が参加できる「クリスマス・フラワーアレンジメント」「笑いヨガとゆる体操」をはじめ、郷土や地域の歴史を垣間見る「歴史講座 千葉市にみる戦後教育改革」など7講座。高齢者教育として1講座を実施。さらに、地域の絆づくりを目的とした、当公民館の音楽サークルによる「幕本Xmasコンサート」は大変好評でした。平成27年度は、地域住民のニーズに応えた事業が実施できたと考えています。今後も、主催事業をとおして公民館を学びの場として、講座の在り方について、検討を進めたいと思います。</p> <p>続いて、平成28年度主催事業計画は、27年度を振り返り、社会の状況や地域性を考慮し、28年度は21事業を計画。特に、幕張本郷地域の特性である高齢化率が低く、どの年齢層も同様の分布であることを踏まえ、それぞれの年齢層を対象にした講座の充実と新しい住民が多く住民同士の絆づくりが大きな課題といった地域性を考慮し事業を計画。少年教育では、心を豊かにするうえから「絵てがみづくり」を「夏休み子ども探検隊」に組み入れ、今年度は3講座を実施。成人教育として、千</p>

	<p>葉市の歴史や手作りの良さを知ってもらうため、千葉氏に関する歴史や「大人のパン作り教室」、食生活改善推進委員の方による「無添加天然醸造味噌作り」を実施します。また、災害時の地域の絆を深めるために「普通救命講習」を新規事業に加えしました。高齢化社会に対応した学習機会の観点から、生きがいつくり・仲間づくりや健康・福祉に関する講座として、「口から始める介護予防」と題して、歯科衛生士による高齢者の歯科保健講座を企画。さらに、学校での学習成果を地域の方々に紹介する機会、公民館活動を知ってもらう機会として、学区小中学校のご協力のもと「児童作品展」「中学校生徒の作品展」を計画しております。</p>
<p>永野 幕張公民館長</p>	<p>・次に花見川区事業の承認事項の27年度事業報告から説明します。公民館事業の施策体系5分類の中の「家庭教育」に分類され、子育てサポーターや家庭教育アドバイザーが相談に応じながら仲間づくりを支援する事業で名称を「子育てママのおしゃべりタイム」として実施。各区でも実施されているが花見川区では、幕張公民館で行われている。千葉市教育委員会から委嘱された子育てサポーターが中心となり、気軽に相談や情報交換を行っている。昨年度は21回実施。延べ493人が参加しています。</p> <p>次に、平成28年度花見川区事業計画は、平成28年から33年までの千葉市の第5次生涯学習推進計画に位置付けられています。今年度も様々な育児相談を子育てサポーターとともに開催していく予定です。サポーターは昨年度同様の5人とし、開催回数は年間22回の開催予定です。</p>
<p>竹内 委員長</p>	<p>・各館長さん、ありがとうございます。承認事項の27年度事業報告について、質問等がありましたら挙手をお願いします。</p>
<p>服部 委員</p>	<p>・こてはし台公民館の少年教育「夜の子ども教室 星の観察」の大口径望遠鏡は、講師の方のものですか。</p>
<p>関 こてはし台公民館長</p>	<p>・その通りです。</p>
<p>竹内 委員長</p>	<p>・その他、何かありますか。</p>
<p>門脇 委員</p>	<p>・資料についてですが、報告書の「出席率」というのは学習者に対する数値と思われませんが、定員に対してどのくらい応募があったかという数値の方をむしろ知りたい。例えば、さつきが丘公民館の「こども書道教室」は定員20人に対し応募が8人となれば出席率は40%となり、応募者の関心度がわかると思う。資料全体のことなので、どことは言えないのですが、複数回の講座での出席率が減った場合は、回数の改善等もできます。花園公民館のように定員に対して定員以上の応募がある場合にわかりやすいと思います。この資料について、どういう意図なのか知りたい。</p>

竹内 委員長	・ よろしいですかどなたか説明してください。 関連してですか。
服部 委員	・ 1回の実施であれば、学習者数に対して出席者率というのは必要だと思います。回ごとの出席率がないと興味の状態が見えてこないのではないかな。
竹内 委員長	・ 1回1回とるか、まとめてとるか。となるようすが。
門脇 委員	・ 定員に対して、満たしていないのに100%となると、その講座に対しての興味関心の様子が見えてこない。定員に対して何%かと示された方がよいのではないかな。その方が比較をしやすいのではないかな。
竹内 委員長	・ 定員に対しての応募数の数値がよいのか、参加決定者の出席率がよいのか、ここでの資料については、どうしていくのがよいですか。
服部 委員	・ 出席率というのは、決定した学習者に対する数値と思うので、定員に対しての応募者数の率は別の言い方で示すとよいのではないかな。
斉藤 幕張公民館副館長	・ この資料の出席率は、学習者が数名であっても全員出ていれば100%になり、複数回ある場合は、延べ数で計算されます。ですから、定員に対しての応募数は見えてきません。この報告書については、生涯学習振興課に提出しており、花見川区が単独で内容の見直しはできないと思いますので、委員さんから話題になったことを説明し、検討してみたいと思います。
竹内 委員長	・ よろしいでしょうか。
門脇 委員	・ 公民館としては、講座に対しての応募率が大切なのか、参加決定者の出席率が大切なのか。私としては、一般市民として、人気があるかないかの数値を知りたい。
斉藤 幕張公民館副館長	・ 公民館としては、講座に対しての利用者の人気度が大切なので、振興課に説明をし、資料として反映しているものを報告していきたい。
竹内 委員長	・ このフォーマットは、振興課からきているものか、花見川区独自のものなのか。
斉藤 幕張公民館副館長	・ 振興課から出ているようです。
竹内 委員長	・ それならば、講座の人気度合いを知るうえで、定員に対しての応募者率と参加決定者の出席率の両方が必要と思われるので、次回までに、振興課に主旨を話し、検討して頂くということでどうでしょうか。

齊藤 幕張公民館副館長	・分かりました。
門脇 委員	・出席率だけを見て、講座を継続するかどうかを判断するのは難しいと思いますので、よく検討してください。
竹内 委員長	・それでは、その他質問ありませんか。それでは、パソコン教室というのは人気があるのですが、検見川公民館の「パソコン初心者講習」の定員10人に対して4人というのは特に何か理由があるのですか。
小山 検見川公民館長	・申し訳ありませんが、手元に資料がありませんので、お答えできません。後で、お知らせします。
竹内 委員長	・分かりました。27年度事業報告という件で他にありませんか。質問等がなければ27年度の事業報告については承認することとして、よろしいですか。
各 委員	(拍手多数)
竹内 委員長	・ありがとうございます。27年度の事業報告は承認されました。それでは、引き続き28年度の事業計画について、ご質問ございましたらお願いします。
宮間 委員	・こてはし台公民館さんへ。少年教育の公民館出張講座「落語って何」はどこの学校に出張するのか、授業の一環として取り組むと思うが、何年生に実施するのか。それから、高齢者教育で、特に男性に来てもらうというねらいだそうですが、難しい講座が並んでいます、一般的に公民館の講座は、誰が、どのように計画していくのか。
関 こてはし台公民館長	・後半は、公民館全体的な事なので、永野館長からお願いできますか。
永野 幕張公民館長	・地域の拠点公民館によって違うので、地域性で決まってきます。
関 こてはし台公民館長	・私の公民館ということで、お答えしたいと思います。運営懇談会で2つの小学校から、「落語」を話してくれる人を呼びたいがという相談があり、振興課と相談しながら派遣することになりました。対象は4年生で、体験を踏まえた落語教室ということになります。2点目は、事業計画の決め方は公民館に来て下さる人の意見を重視し、今回は男性を呼び込みたいというという観点から、新しい講座を企画しました。今までの伝統といった講師とのつながりから、とにかく継続していくことで意味を持たせるという講座もあります。
竹内 委員長	・よろしいでしょうか。他にありますか。

鶴岡 委員	・同じく、こてはし台公民館についてですが、高齢者教育の「英語で落語を聞く」という講座は、どのようにやるのか具体的に聴きたい。
関 こてはし台公民館長	・生涯学習センターから派遣してもらう予定。内容は、「寿限無」で前段に英語が少し入り、後半の中身の濃いところに日本語が多くなります。
竹内 委員長	・よろしいですか。その他、ございますか。
吉田 委員	・通訳みたいなものは無いのですか。
関 こてはし台公民館長	・まだ、交渉が進んでないが、みなさんが楽しめるように考えていきます。
竹内 委員長	・よろしいですか。
服部 委員	・こてはし台公民館についてですが、先日、中学校の英語の授業参観で落語を外国の講師の方が教えていたのですが、この講座では、講師は日本人ですか、外国人ですか。
関 こてはし台公民館長	・日本人です。
竹内 委員長	・よろしいですか。その他、何かございますか。長作公民館についてですが、認知症予防講座について、これは認知症になりかけの人なのか、どの程度の人たちが集まっているのか教えてください。
松戸 長作公民館長	・詳しくはわかりません。呼びかけに答えられる人ということでご勘弁をお願いします。自分でどの程度意識しているかわかりませんが、講座を受けてみようと思意のある方が集まっています。
竹内 委員長	・よく集まったと思います。かなりの予防対策になるのではないかと思います。
松戸 長作公民館長	・地域の社会福祉協議会や民生委員の方たちにお問い合わせをして、希望者を集めてもらった経緯があります。
竹内 委員長	・ありがとうございます。まだ、あるかと思いますが、この辺で終わりたいと思いますが、よろしいでしょうか。28年度の事業計画について、ご意見が出ましたが、より良いものにしてほしいと思います。パン作りの講座がとても好評なので、企画検討中の公民館があれば、その辺も検討して頂けたらと思います。 次にその他、事務局で何かありましたらお願いします。

<p>斉 藤 幕張公民館副館長</p>	<p>・犢橋公民館の現状について説明します。工事は28年4月から2年間行い、30年4月市民センターとの複合施設としてオープン予定。解体撤去は8月10日ごろまで行います。今まで公民館にあった備品等は、旧花見川二中の空き教室に移している。公民館を利用していた団体のうち30団体は他の施設で活動し、7団体は休館中の活動を休止しているとのことです。</p>
<p>永 野 幕張公民館館長</p>	<p>・もう1点、第2回運営審議会は、来年3月15日の水曜日を予定しています。</p>
<p>竹 内 委員長</p>	<p>・次回、第2回運営審議会は、平成29年3月15日水曜日を予定していると事務局から連絡がありました。 他にありませんか。なければ、以上で、平成28年度第1回運営審議会を終わります。ご協力ありがとうございました。事務局へお返しします。</p>
<p>斉 藤 幕張公民館副館長</p>	<p>・長時間のご審議ありがとうございました。以上をもちまして平成28年度第1回花見川区公民館運営審議会を終了します。</p>

問い合わせ先

千葉県教育委員会 生涯学習部 幕張公民館  
電 話 043-273-7522